

城北会誌 第69号 抜粋版

令和3年(2021年)6月30日



Tokyo Metropolitan Toyama High School
Established in 1888



離れていても 会いたい想い
会えなくても 変わらぬ絆

想いと絆をつなぐ 2021年度城北会懇親総会

10月8日(金) 午後4時30分より

今年は、メイン会場での懇親会+オンラインの「ハイブリッド型」で開催します！

【開催方式について】

皆さんは、(1)メイン会場での懇親会、(2)同期会・支部や部活などの集まり、(3)オンライン配信のいずれでもご参加いただけます。

- (1) 午後4時30分から、メイン会場の東京大神宮マツヤサロンで、コロナ対策をとりながら開催します。
会費: 7,000円 *平成23年~令和2年卒: 3,000円 *令和3年卒: 無料 *現・旧職員: ご招待
- (2) 午後6時から、同期会・支部や部活などのグループの集まりが、アンジェリオン オブラザ東京ほか各場で開催される予定です。こちらに参加いただくこともできます。
各会場とメイン会場がオンライン(Zoom)でつながり、式典の中継や動画配信等の企画を行います。
- (3) 午後6時から6時30分の間、メイン会場からオンライン配信を行います。直接会場にお越しに
なれない方も、オンラインでメイン会場の企画や同期会等に個人参加が可能です。

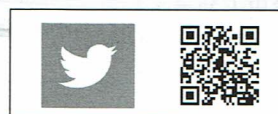


「懇親総会ホームページ」「各種特設SNS」で、お申込み方法や、懇親総会・各グループの開催詳細情報等を随時紹介してまいります。是非ご確認ください!!

<https://www.toyama-johokukai.com/>



10月にコロナ禍がどうなっているか、現時点で予測が難しい状況です。無理のない範囲でできる限り例年通りの懇親総会を開催したいと考えておりますが、状況次第では中止となる事態も予めご理解を頂ければ幸いです。それまでに世の中が落ち着いて、皆さんと笑顔でお会いできることを切に願っております。



目次 (城北会誌第 69 号から抜粋)



●グラビア

新型コロナに対応する城北会
2021年度城北会懇親総会のご案内
2020年母校の年間風景

●巻頭言

コロナで変容する社会の中で

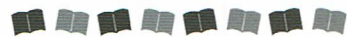
一般社団法人城北会会長 家 泰弘 (昭45)



●特集 コロナと生きる

- 学校報告 授業確保の取り組み
- 学校報告 学校行事・部活動対応
- 学校報告 SSH報告
- 学校報告 TMのコロナ対応
- 卒業生講演会
- 同窓生報告 イタリアから
- 同窓生報告 ブラジルから
- 同窓生報告 米国ニューヨークから
- 同窓生報告 中国駐在員生活
- 同窓生報告 地域医療の現場から
- 同窓生報告 いつも心にユーモアを
- 同窓生報告 感染症で読書
- 同窓生報告 アメフト部創部70年史を発刊
- 懇親総会史上初のオンラインセミナー
- オンラインセミナー聴講報告

- 細谷敦仁
- 茅根 勝
- 大島輝義
- 松井智徳
- 城北会誌部会
- 大島悦子 (昭44)
- 海老澤研 (昭46)
- 木原直人 (昭50)
- 北原(石原)冬雪 (昭63)
- 大場敏明 (昭40)
- 江崎泰斗 (昭57)
- 永野康雄 (昭31)
- 須賀 潔 (昭44)
- 高橋厚人 (昭55)
- 池 浩 (昭40)



表紙写真 山崎 茂 (昭47)
2021年3月17日撮影

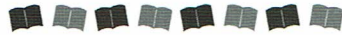


●地域、同期会、部活OB・OG会だより、会員の動き



城北会千葉支部 水島公一さん講演
 “刺激に満ちた”講演聴講記
 昭和31年卒同期会
 「原発をどうする？勉強会」
 昭和45年卒同期会(不?)活動報告
 オンラインで集まりました
 サッカー部OB会活動報告
 水泳部OB会活動できませんでした
 天文気象部OBOG会だより
 四谷テニス倶楽部
 パイラスクラブの危機

後藤公一(昭50)
 池 浩(昭40)
 藤澤篤尚(昭31)
 池 浩(昭40)
 岡田 陽(昭45)
 守 一介(平13)
 増井 修(昭63)
 守 一介(平13)
 新井秀雄(昭45)
 大亀哲郎(昭42)
 中山一夫・福田淑子(昭44)



●随筆・寄稿

過渡期の高校時代
 書評『死を生きた人々』小堀鷗一郎著
 城北会の起源は？
 旧四中・戸山出身の数学者
 お悔やみ申し上げます
 他人事でなくなった「死」

大東信祐(昭28)
 中村(高岡)輝子(昭31)
 山中瑞江(昭35)
 赤荻進一(昭42)

中山一夫・福田淑子(昭44)



城北会ホームページの中の
 会員用ページに入るためのパスワードは
 7月15日から
tSkx6ub6
 です

●深井奨学財団だより

●校友会だより



- 年会費は2千円です（複数年分まとめての納入もできます）
- 過去の未払い分にさかのぼっての納入はお願いしておりません

城北会年会費納入のお願い

会員の皆様には、日頃から城北会活動にご理解ご協力をいただいております。深く感謝申し上げます。

城北会の財政は昭和30年代卒以前の愛校心の強い会員の高い会費納入率に支えられてきましたが、何年も前よりこの年代のご逝去、退会と次の世代の会費納入率の低さが課題となり、会費納入キャンペーン、住所不明者調査、納入方法の多様化等に取り組んで来ました。

2020年度はクレジットカード払い導入や組織委員会の活動などにより、新規または2018年度以降納入されていなかった方の会費納入再開が240件以上ありました。しかし、年齢が下がるにつれ会費納入率も下がる傾向は続いています。城北会の健全で持続的な運営、母校支援のためにも、ぜひ、同期生や後輩にお声かけいただき、会費納入の輪を広げていただきますようお願い申し上げます。

会費納入が単年で終わらないために、口座振替や複数年分まとめての会費納入をお勧めいたします。

会費収入安定のため、口座振替での会費納入にご協力をお願いいたします！

◆ 会費納入の方法

(1) 口座振替自動引落し、(2) 郵便振替、(3) ネットでのクレジット払い、(4) 現金で納入

(1) 口座振替／登録された銀行口座から年1回（10月27日）自動引落し
「連絡はがき」でお申し込みください。

(2) 郵便振替／口座番号：00170-0-730618 口座名：一般社団法人城北会
城北会発行の「払込取扱票」を使用されると手数料は無料です。数年分の納入もお受けしています。ダイレクトバンキングなどでのお振込みはお名前の後に「S56」など卒業年を入れてください。

(3) ネットでのクレジット払い
城北会ホームページから、または左記のQRコードからご納入ください。



(4) 現金で納入／事務局や、同期会・懇親総会等の会場でもお受けします。

◆ 会費制度の変遷について

日本経済が異常に活性化していた金利の高い時代に終身会費制（1993年まで）を採用しましたがバブル崩壊により運用が不可能となり、維持会費制（1994年から2000年）を経て、現在の年会費制（2001年以降）に落ち着きました。なにとぞ、ご理解ご協力をお願いいたします。

※本年度は、1959年(昭34)以降卒業の方で、2018年度以降の年会費が未納の方には、会誌の抜粋版をお送りしております。 *今年度分年会費をご納入いただいた時点で本誌をお送りします。

お問い合わせは城北会事務局まで

TEL : 03-3202-3349 E-mail : johoku@toyamaob.org

コロナで変容する社会の中で

一般社団法人城北会会長 家 泰弘 (昭45)



2020年度は社会全体がコロナ禍に振り回された一年でした。戸山高校でも年度当初の4月・5月は東京都教育委員会の方針により臨時休校となりました。6月半ばからは、オンライン授業のほか、登校日や時間を分けて密を避けるなどの工夫により対面授業も再開され、夏休みの期間短縮や、祝日の授業日振替などによって、授業の遅れを取り戻す措置が講じられました。この間の先生方のご苦勞は並々ならぬものがあったことと思います。生徒さんたちも忍耐強く学習に取り組まれましたが、部活や戸山祭、体育祭、修学旅行など高校生活の想い出となるべき諸活動に多大な影響が及んだことは、状況からして止むを得ないこととはいえ気の毒としか言いようがありません。

緊急事態宣言が解除されない中、今年3月の卒業式は卒業生と教職員と保護者（卒業生ごとに1名のみ）だけで執り行われました。城北会代表として祝辞を述べる機会がありませんでしたので、卒業生と保護者に向けて、卒業お祝い並びに城北会新会員としての歓迎の意をお伝えする文章を作成し、担任の先生を通じて配布してもらいました。

コロナ禍は会費収入にも影響を及ぼしました。口座振替による会費納入は安定していますが、年度毎の払込による会費納入は相当に減少してしまいました。コロナ禍の中、金融機関に足を運ぶ機会が少なかったことが影響していると見ています。コロナ以前から準備を進めていたことですが、会費等の納入法として従来からの口座振替や払込に加えてオンライン決済の仕組みを導入し、選択肢を増やしました。利用しやすい方法での会費納入にご協力をお願いします。

コロナ禍が一向に収まらない中、2020年度の城北会代議員総会、理事会、理事会運営委員会は、結局のところすべてオンライン・ベースの開催となりました。理事会のZoom開催はそれなりに定着してきたように思います。現役で仕事を持つ年代の理事や遠方の理事が参加し易くなったメリットの一方、対面での議論とはやはり少し様子が違うなど感じることもあります。

コロナ禍が収まって城北会活動が制約なく行える日を心待ちにしています。城北会運営に限らず、コロナで大きく変容する社会の中で、積極的に変えていくべきものと本質を変えずに守るべきものとの見極めが重要と感じているところです。

城北会誌 第69号

発行日 令和3年(2021年)6月30日

編集者 一般社団法人城北会 城北会誌部会長 須賀 潔(昭44)

発行者 一般社団法人城北会 会長 家 泰弘(昭45)

城北会事務局 〒162-0052 東京都新宿区戸山3-19-1 都立戸山高校内

電話 03-3202-3349 Fax 03-3202-3740

府立四中・都立戸山高校同窓会 〒169-8790 新宿北郵便局私書箱第2025号

E-mail johoku@toyamaob.org URL: <https://toyamaob.org/> (下記注参照)

振替先口座名 一般社団法人 城北会

郵便振替口座 00170-0-730618

| 銀行振込先 | 支店名 | 店番号 | 口座番号 |
|---------|--------|-----|---------|
| みずほ銀行 | 新宿中央支店 | 066 | 4152495 |
| 三菱UFJ銀行 | 高田馬場支店 | 053 | 1378864 |
| 三井住友銀行 | 新宿支店 | 221 | 4640022 |

城北会費のクレジットカード支払いは

城北会HPから <https://johokutoyama.org/item-detail/283011>

右記QRコードから



印刷所 ナカバヤシ株式会社 〒174-8602 東京都板橋区東坂下2-5-1

(注: 城北会HP <https://toyamaob.org/> の会員用ページのパスワードはtSkx6ub6です)